

【NEWS RELEASE】

2019年9月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社デジアラホールディングスに「SMBC働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社デジアラホールディングス（代表取締役社長：有本 武司）に「SMBC働き方改革融資」を実施いたしました。

「SMBC働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、株式会社デジアラホールディングスに対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、株式会社デジアラホールディングスでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

従業員同士が感謝の気持ちを直接伝える「サンクスカード」の発行は年間3万枚以上にのぼり、相互にコミュニケーションを深め、仲間の存在を認識できる環境を整備
販売管理等のシステムにより、個人別の営業情報であってもスムーズに引き継げる体制を構築し、業務の属人化を防止
「親孝行休暇」「子供成長記念日休暇」を独自に導入し、20代の社員が多いなかで、家族との関係を保ちやすくする機会を提供

さらに同社では、今後の更なる働き方改革に向け、経営トップが、「従業員が笑顔で安心して働ける環境を整備し、労働生産性の向上を実現する」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、「2025年までに有給休暇取得率を70%にする」とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「SMBC働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



サンクスカード交換



情報共有ミーティング



社員交流会

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。